

第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン(以下、第2次戦略ビジョンという。)を市民と共有し、まちづくりへの関心を喚起し、市民・企業・行政の協働につなげていくとともに、中期実施計画(アクションプラン)の策定にあたり市民意見を把握し、反映していくことを目的に、市民を対象としたワークショップ等を開催した。

また、10年後の札幌の姿とその実現のための行動(ACTION)を考えやすくするために、「戦略編」で横断的に取り組むべきテーマとして示されている「ユニバーサル(共生)」「ウェルネス(健康)」「スマート(快適・先端)」「人口減少緩和」の4つのテーマごとに意見を出してもらった。

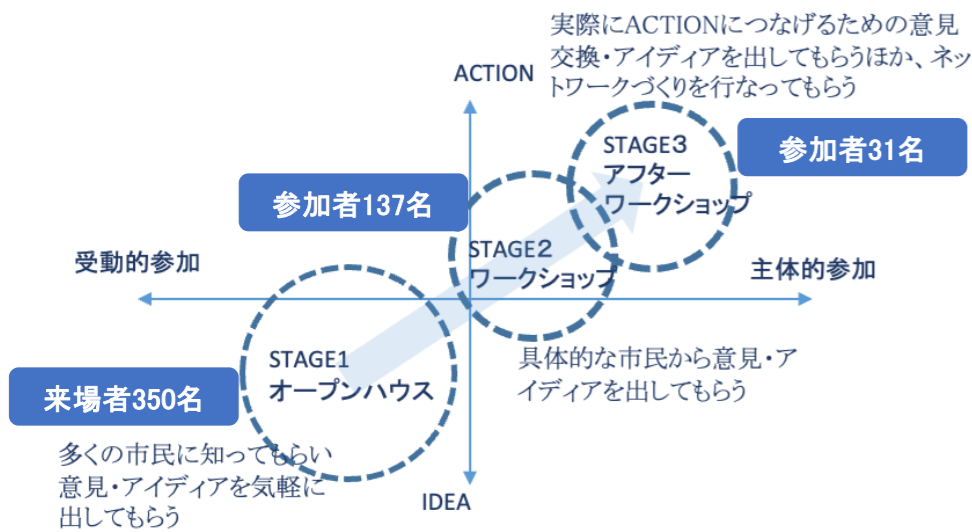


図1 ワークショップの様子



図2 オープンハウスの様子

オープンハウス実施概要

札幌駅前通地下歩行空間においてオープンハウスを2日間、開催しました。

オープンハウスでは、第2次戦略ビジョンを説明するための動画の放映やパネルを用意しました。また4つのテーマについて意見やアイデアを集めるの情報提供用のパネルなども用意しました。

これらのパネル等を用いて、常時3~4名で地下歩行空間を通行されている方に声掛けをさせていただき、興味をもってくださった方に第2次戦略ビジョンを説明し、テーマごとに意見やアイデアを頂いた。

その結果、350名の来訪者を集めることができ、247件の意見を頂くことができた。



図3 パネル

日時・会場の様子

開催日時 : 令和5年7月15日(土)・16日(日)10:00~18:00
開催場所 : 札幌駅前通地下歩行空間 北大通交差点広場(東)
意見投稿数 : 247件



図4 15日の様子



図5 15日の様子



図6 16日の様子

4つのテーマについての意見やアイデア

ユニバーサル(共生)	<p>【10年後の札幌】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物のバリアフリー化が進んでいるまち ・公共施設の多言語化が進んでいるまち ・外国人が住みやすい、住みたくなるまち ・町内会活動でしっかり多くの人をフォローしているまち <p>【My ACTION!】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段差(危ない)を見つけたら、連絡をする ・バスで迷っている人を助けてあげた(昨日) ・障がいのある人が職種関係なく働ける職場をつくる ・車イスの方が動きやすいまちになるために、自分も車イスの人をサポートする
ウェルネス(健康)	<p>【10年後の札幌】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬でも楽しく歩けるまち ・緑豊かな空間があり、歩いて楽しいまち ・健康的な暮らしができる環境があるまち ・自転車などと共存したランニングロードのあるまち <p>【My ACTION!】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チカホを歩いて健康づくりとイベント参加している ・野菜を多くとっている、休日には公園をウォーキングしている
スマート(快適・先端)	<p>【10年後の札幌】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでの行政手続きができるまち ・ゼロカーボン・環境への取り組みが進んでいるまち ・デジタル化、IT技術の活用が進んでいるまち ・オンラインで24時間行政手続きができるようになればいい <p>【My ACTION!】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーの申し込みをインターネットでやってみた ・高齢者もデジタル化に取り残されないようにする
人口減少緩和	<p>【10年後の札幌】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚、子育てがしやすいまち ・まちの魅力がしっかり発信されているまち ・コミュニティがあるまち ・魅力的な雇用があるまち <p>【My ACTION!】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彼女と早く結婚できるように今から仕事を頑張る ・子供の預りボランティアを始めるために勉強している ・札幌の良さをSNSで発信する



図7 来訪者の意見

市民ワークショップ実施概要

ワークショップは会場開催3回、オンライン開催1回の全4回実施しました。

ワークショップは1回完結型の内容で、実施曜日・日時等に工夫した結果、計137名の方に参加していただきました。

参加募集にあたっては、無作為に抽出した札幌市民4,000名に案内を送付した他、札幌市ホームページでの案内等を行いました。

【ワークショップの流れ】

「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン 戦略編」で分野横断的に取組む施策とされている「ユニバーサル(共生)」「ウェルネス(健康)」「スマート(快適・先端)」「人口減少緩和」の4つのテーマごとに、各テーマが実現した10年後の札幌市を考え、それを実現するためのアイデアと、それに向けて参加者自身がどのようなACTION!ができるのかについて、議論をしていただきました。そして最後に、ワークショップを踏まえ、今後の参加者自身が行うACTIONを「My ACTION!カード」に記載していただきました。

日時・参加者

【第1回ワークショップ(会場開催)】

開催日時: 令和5年7月18日(火) 18:00~20:30

開催場所: TKP 札幌カンファレンスセンター6A

(札幌市中央区北3条西3丁目1-6 札幌小暮ビル6階)

参加者数: 40名

【第2回ワークショップ(会場開催)】

開催日時: 令和5年7月20日(木) 10:00~12:30

開催場所: TKP 札幌カンファレンスセンター6A

(札幌市中央区北3条西3丁目1-6 札幌小暮ビル6階)

参加者数: 43名

【第3回ワークショップ(会場開催)】

開催日時: 令和5年7月22日(土) 14:00~16:30

開催場所: TKP 札幌カンファレンスセンター6A

(札幌市中央区北3条西3丁目1-6 札幌小暮ビル6階)

参加者数: 41名

【第4回ワークショップ(オンライン開催)】

開催日時: 令和5年7月29日(水) 18:00~20:30

開催方法: ZOOM

参加者数: 13名



図8 22日会場ワークショップの様子



図9 29日オンラインワークショップの様子

ユニバーサル(共生)に関する主な意見

10年後の札幌	バリアフリーが進んでいるまち
アイデア	・まちなかの段差をなくす ・季節に関係なく移動が容易なまちにする ・交通拠点でのお手伝いがあるまち
My ACTION!	・困っていきそうな方に声をかける勇気を持つ ・子どもを連れていきやすいお店やバリアフリーの進んだお店をSNSなどで発信する

10年後の札幌	心のバリアフリー
アイデア	・お互いが助け合うことができているまち ・心のバリアフリーに関するガイドブックを作成する
My ACTION!	・手話でコミュニケーションをとれるようになり、障がい者を助ける

10年後の札幌	多様性のあるまち
アイデア	・マップやパンフレットから始めて多言語化が進んでいるまち ・女性も男性もみんなが使えるトイレを増やす
My ACTION!	・英語などで簡単な受け答えができるようになって、困っている外国人に話しかける ・多様性などに関する啓発イベントなどに参加するなどの勉強をする

ウェルネス(健康)に関する主な意見

10年後の札幌	子どもから高齢者までみんなが暮らしやすいまち
アイデア	・町内会の機能を現役世代向けにアップデートする ・地域住民が、子育て、雪かき、お祭りなどを通して、世代間交流を図っているまち
My ACTION!	・若者と高齢者の壁をなくすために、地域のイベントに参加していく

10年後の札幌	地域のスポーツに参加しやすいまち
アイデア	・周遊コースであるラウンドウォークを活用し、自然の豊かさと都市機能を知ることができるまち
My ACTION!	・健康増進のため、散歩・ランニングしたり、市民体育館で水泳をする ・近所の公園でやっているラジオ体操に毎日通う

10年後の札幌	生涯学習ができる環境が整ったまち
アイデア	・生涯学習として、土日なども使える大学などの施設があるまち ・もっと気軽に海外の人との交流を持てるまち
My ACTION!	・最近では家に籠りがちだが、外に出て、いろいろな人と交流していくようにする ・時間をみつけて国際交流センターなどに行ってみようと思う

10年後の札幌	生きがい、やりがいを持って活躍できる市民が増えるまち
アイデア	・年齢に関わらず勉強したい人が勉強できる環境が整っているまち ・市民が外に出て日常的に人と交流することで、新しい発見を得られるようになるまち
My ACTION!	・障がい者のことを学んだので、そこで得た知見を、地域の方に還元していきたい ・健康や障がいなどの情報を知るところから始めていきたい

スマート(快適・先端)に関する主な意見

10年後の札幌	安全に快適に誰もがデジタルを活用できるまち
アイデア	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォンを持っていない人のために公共のスマートフォンが有ると良い 札幌市や町内会などの地域で主催するデジタル活用のための講習会が有ると良い 無料Wi-Fiが札幌市のどこにでもあり、使いやすくなっていると良い
My ACTION!	<ul style="list-style-type: none"> 地域サロンでパソコン同好会の開催をしている 親子でネットリテラシーの認識合わせを行う
10年後の札幌	しっかりとした除排雪が行われ、冬でも快適なまち
アイデア	<ul style="list-style-type: none"> 退職した男性などを対象とした有償ボランティアの登録や、制度の活用が広まっている 人手不足解消のために除雪車の自動運転のモデル都市になっていると良い ドローンでの融雪剤散布ができるようになっている
My ACTION!	<ul style="list-style-type: none"> まずは近隣同士で助け合いができるようにしたい
10年後の札幌	ウィンタースポーツが盛んなまち
アイデア	<ul style="list-style-type: none"> リフトやロッジ、看板といったスキー場の施設更新を進める デジタルの活用をし、近隣スキー場との混雑比較マップを掲示する 子どもにスキーやスノーボードをさせる際に、サイズ変更による買い替えが負担になるため、札幌市で道具の回収とリユースをする
My ACTION!	<ul style="list-style-type: none"> 札幌市民全体でウィンタースポーツを楽しむ意識を持つ

人口減少緩和に関する主な意見

10年後の札幌	子育てに対する地域や行政のサポートが手厚いまち
アイデア	<ul style="list-style-type: none"> 出産から成人になるまで教育費・医療費の補助が充実しているとよい 町内会で多世代の交流ができて、地域全体の子育ての拠点になってほしい 行政が部署間を横で連携して、困っている親を助けられる体制があるとよい
My ACTION!	<ul style="list-style-type: none"> 地域全体で子どもを育てる環境づくり、地域への声掛けを行いたい 近所で病気の子どもの預かりや料理の提供、お手伝いをする
10年後の札幌	多様な働き方ができるまち
アイデア	<ul style="list-style-type: none"> 本社が道外であってもリモートワークで働けるとよい 大学を無償化し、リカレント教育として働きながら学ぶ大人にも開く大学にする
My ACTION!	<ul style="list-style-type: none"> フリーランスで働いているので、札幌での新しい働き方のスタイルを周りに伝えたい
10年後の札幌	さまざまな人との出会いやコミュニティがあるまち
アイデア	<ul style="list-style-type: none"> テーマでつながったり、コミュニティの選択肢があると、いろんな人にとって住みやすい 子育て世代と高齢者が関わることができるサロンがある
My ACTION!	<ul style="list-style-type: none"> 交流の場、コミュニケーションが取れる場をたくさん作る

アフターワークショップ実施概要

全4回の市民ワークショップの参加者を対象に、ワークショップの参加者が気軽に交流しながら、まちづくりに関するアイデアを出し合い、さらには、具体的なまちづくりのアクションにつながるようなアイデアを出してもらうための交流会としてアフターワークショップを開催しました。

【アフターワークショップの流れ】

テーブルごとに参加者同士で自己紹介をしてもらい、ワークショップで検討した「My ACTION」をもとにこれから自分がまちづくりのためにやってみたいことを考えてもらい「やってみたいパネル」として記入してもらいました。「やってみたいパネル」を参加者同士で発表したり、会場内に掲示し、「特に応援したいと思うアイデア」についてシール投票してもらいました。

参加者同士は自分の「やってみたいと思うこと」について話し合いながら交流を深め、連絡先を交換したり、閉会後も話さない様子が見られました。

日時・参加者

開催日時 : 令和5年7月22日(土) 17:00~19:00

開催場所 : bokashi Base(札幌市中央区南二条西1丁目7番地1 二番館ビル)

参加者数 : 31名

投票数の多かった「やってみたいパネル」

	やってみたいパネルの内容	投票数
1	将来やりたいこと ・北海道公式SNSを作る ・子育てコミュニティアプリ ・北海道マップアプリを作る ・夢を語り合うSNS	21
2	市民参加舞台を実現させたい！！	15
3	新さっぽろの商業施設で「どこでも美術館」にトライします！	9
4	札幌市内のロゲイニング(フィールドに設置されたチェックポイントを制限時間内にできるだけ多くまわって実数を競うスポーツ)コースを作って、札幌のことを知ってもらおう	9



図10 シール投票の様子



図11 「やってみたいパネル」発表の様子